

うに郷通信

No.123
令和元年(2019)9月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

夏休み子ども塾を開催しました



8月6日(火)、第4回目の夏休み子ども塾を、今年も兵教大学生ボランティア4人と一緒に開催しました。猛暑の中朝9時に集合、1年生から6年生まで45人の応募があり(残念ながら当日体調不良などで5人不参加)、午前中小学校の教室を借りて勉強、昼食は八王子会館でスタッフ達大張り切りで作った焼きそば55人分とおむすび100個をみんなで一緒に完食しました。午後は八王子会館で学生さんたちとゲームを楽しみました。以下は参加した学生さんと子どもの“たのしかったー”のコメントです。(ふれあい交流広場)

●夏休み子ども塾で印象的だったのは、子どもたちが友達と宿題がどこまで進んだか、夏休み予定や思い出を嬉しそうに話し合っていたことです。久しぶりの再会を楽しんでいる様子から、普段の楽しい学校生活が感じ取れました。私もその中でボランティアとして、子どもたちの勉強を見守ったり、遊んだりと楽しく様々な活動をさせていただきました。今回の経験を今後に生かして行きたいと思います。(兵教大学生 宮本悠平)

●今回の夏休み子ども塾では子どもたちと沢山接することができ、ともに楽しみながら私自身多くの学びを得ることができました。昨年とは違った経験もすることができ、いい1日になりました。子どもたちの元気さに私も元気をもらいました。ぜひ来年も参加できたらと思っています。(兵教大学生 助岡晴菜)

★8月6日の子ども塾とても楽しかったです。みんなと一緒に勉強したり、遊んだり、お昼ご飯を食べたりしました。作ってくださったお昼ご飯、スイカはとっても美味しかったです。ご指導してくださったスタッフの皆様ありがとうございました。(6年 原田大輔)

★私は子ども塾がとても楽しかったです。特に楽しかったのは、遊ぶときです。外で遊ぶ時も、暑そうだなと思っていたけど、楽しすぎて暑さも忘れてしまっていました。それぐらい楽しかったです。ジュース、アイス、スイカをもらってとっても嬉しかったです。子ども塾の日は一日中とても楽しかったです。ありがとうございました。(6年 繁田結衣)

星空観察会



8月11日(日)午後7時より宇仁小学校PTA主催の星空観察会が、幼児から大人まで約60人の参加で運動場にて行われました。猪名川天文台運営委員の長濱辰夫さん(小印南町)ほか3人の指導の下、晴天に恵まれ皆で楽しくきれいな星を見ることができました。はじめに室内で講義がありロマンあふれる星の話に子どもも大人も興味深く聞きいってしまいました。その後外で本格的な天体望遠鏡3台で月のクレーター、土星の環、木星が綺麗に見え歓喜の声があちこちからあがりました。子ども達からの活発な質問に講師の方々が丁寧に分かりやすく教えてくださいました。親子で、そして小さなお孫さんと、楽しむふれあいの一時となり大いに賑わいました。(宇仁小学校PTA)

サイサイまつりの夕暮れ市に出店

8月4日のサイサイまつり当日、宇仁の朝市とふれあい喫茶のメンバー7人で夕暮れ市に出店しました。サイサイまつりへの出店は今回で5回目となります。最初の2回は市役所東の駐車場仮設テントでの店開きでしたので汗だくになって奮闘していましたが、一昨年からは市役所1階ロビーでの開催となり、厳しい暑さから少しは回避でき、野菜やお客さん、スタッフにとって良い環境になっています。

スタッフは青野店での朝市を終え、午後1時に集合して会場へ向かいました。いつも心配するのは、新鮮な野菜をそれなりに品ぞろえする必要がありますが、多すぎて売れ残ったら処置に困るということ。そこで生産者の了解を得て、売れ残りそうになったら割引をして完売を目指すという方針で取り組みました。閉店30分ぐらい前からお客さんに割引を呼びかけ、日持ちのしない新鮮な野菜は完売することができました。

夕暮れ市の出品にご協力いただきました生産者の皆様、ありがとうございました。
(宇仁の朝市部会)



宇仁郷歴史資料館だより ④-18 近・現在の宇仁郷

(21) 平成の宇仁小学校建設—2

陳情・請願に限界と挫折を感じた地元は新たな取り組みを模索し、議会から宇仁地区に問われた地域の活性化とは何なのか、地域の人達が^あ挙げて汗をかき参画してくれる活動は何をすればよいのかを、平成19年の夏から地域を^う憂う地元諸団体・市議会議員らが議論を重ね、平成20年2月に活動方針を①小学校は心のふるさと、②小学校建設の遅延は地域が崩壊する、③小学校を核としたふるさとの再生事業に取り組む、の3点に定めて「宇仁郷まちづくり協議会」が設立されました。

平成20年(2008)中川市政となり市長より「宇仁小は木造校舎での改築でよろしいのでしょうか」の話を頂きましたが、その後、市内11校の小学校を5校に統合し小中一貫校を目指すとの方針が出され、宇仁小存続は混迷を深めていきます。幾度か市民集会や教育委員会と市民の対話も続けられ、協議会も集会で宇仁小の存続を訴え続けましたが参加者から「宇仁地区ってどこ」と地域の認知度の低さに寂しさを感じる一方、挫折感をバネに地域を挙げて活性化に取り組む勇気が湧いてきました。



協議会のロゴマーク

開館日 毎日曜日9時30分～12時

編集後記

先月号の編集後記で「ハチドリ」のひとしずく…今自分にできること」を紹介しました。宇仁郷歴史資料館の吉田省三記念文庫オープン後のスタッフが不足しているということでしたので、ハチドリ」の精神に基づき、ある程度軌道に乗るまで資料館の当番を引き受けています。

吉田省三記念文庫のオープン以来何回も来館されている地域外の方がいます。どのようにして歴史資料館を知られたのかと訊ねると、宇仁郷まちづくり協議会のホームページで知ったということ。毎月ホームページを覗いて宇仁郷通信などを読んでいただいているらしい。先月は各戸に配布する以前にホームページの宇仁郷通信を閲覧されたようで、来館された時(7月28日)に大歳神社の井戸についての質問を受けました。ホームページを見ていただくのはホームページのメンテナンスに関わっている者にとってうれしいことです。スマートフォンでも宇仁郷通信や宇仁郷予定表・お知らせなどが閲覧できますのでご活用ください。

なお、この吉田省三記念文庫には他では入手しにくい貴重な書物が多数あるようです。是非ご来館・閲覧を！！